

事務事業分析シート（令和6年度）										No1
事務事業コード		05-05-01			戦略プラン		☐ 協働 ☐ 業務 ☐ 財務 ☐ 人事			
事務事業名		地域図書館施設の管理			部課名		地域文化スポーツ部地域図書館課		課長名	
					担当者名		平		内線	
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（6年度）		01-01-01			管理費					
事務事業の種類		☐ 新規事業（ ☐ 6年度 ☐ 5年度）			☐ 建設事業		☒ それ以外の継続事業			
開始年度		昭和 25（ 1950 ）年度			根拠		建築基準法等			
終期設定		☐ 有 ☒ 無（ ）年度			法令等					
実施基準		☐ 法令基準内 ☐ 都基準内 ☒ 区独自基準			計画区分		☐ 計画 ☒ 非計画			
行政評価事業体系		分野		V 文化創造都市						
		政策		10 活力ある地域コミュニティの形成						
		施策		03 「読書のまちづくり」の推進						
目的		図書館施設の適切な維持管理により施設の長寿命化を図るとともに、利用者が安心して快適に過ごすことができるよう、適切な維持・管理を行う。								
対象者等		図書館利用者								
内容		区立図書館（4館）とサービスステーション（2カ所）の保守及び維持管理業務 ・南千住図書館：南千住6-63-1／敷地面積2,723.96㎡／延床面積2,686.10㎡（建物合計5,270.69㎡） ・尾久図書館：東尾久8-45-4／敷地面積1,728.54㎡／延床面積2,106.13㎡ ・町屋図書館：町屋5-11-18／都営住宅敷地内／延床面積1,045.44㎡ ・日暮里図書館：東日暮里6-38-4／敷地面積893.92㎡／延床面積1,369.66㎡ ・汐入図書サービスステーション：南千住8-12-5-109・113・114／延床面積124.07㎡ ・冠新道図書サービスステーション：西日暮里6-25-14／延床面積181.44㎡								
経過		・昭和37年 3月 荒川図書館開館、昭和46年 9月尾久図書館開館、昭和48年 4月旧南千住図書館開館、昭和51年10月 町屋図書館開館、昭和54年 6月日暮里図書館開館 ・平成 4年 7月 全館で日曜開館・月曜休館実施 ・平成10年 5月 現南千住図書館開館。南千住図書館で祝日開館実施 ・平成17年 4月 全館で祝日開館実施。南千住図書館の土曜開館時間を19時半まで延長 ・平成19年 9月 汐入サービスステーションを開設（平成22年12月児童拡張、平成25年10月配架拡充） ・平成21年11月 冠新道サービスステーションを開設 ・平成28年12月 荒川図書館廃止 ・平成29年10月～平成30年4月 日暮里図書館大規模改修 ・令和 3年 2月 尾久図書館が宮前公園内に移転し開館 ・令和 4年 5月 全館で9時開館を実施（サービスステーションを除く）								
必要性		図書館全体に係る保守・維持管理業務であり、図書館サービスを提供するうえで不可欠である。								
実施方法		（ 3委託 ） （ 直営の場合 ☐ 常勤職員 ☐ 会計年度任用職員 ） 専門知識を有する事業者保守点検、維持管理業務等を委託し実施している。								
指標	事務事業の成果とする指標名			指標の推移					指標に関する説明	
				3年度	4年度	5年度	6年度見込み	目標値(8年度)		
	① 入館者数	834,489	947,826	996,350	1,020,233	948,000	地域図書館の入館者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）			
	②									
③										
事務事業の分類				分類についての説明・意見等						
6年度		7年度								
継続		継続		地域図書館の維持管理及び運営にかかる事業であり、効率的に管理するため継続して実施する。						

[illegible]

(単位：千円)										
行政コスト計算書	勘定科目		4年度	5年度	差額	勘定科目		4年度	5年度	差額
	行政費用	給与関係費	15,259	15,813	554	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	111,558	104,258	▲ 7,300		国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	0	0	0		都支出金	0	0	0
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	0	0	0		使用料及び手数料	157	209	52
		減価償却費	108,495	108,495	0		その他	1,791	1,758	▲ 33
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	1,948	1,967	19
		賞与・退職給与引当金繰入額	850	3,223	2,373		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 234,214	▲ 229,822	4,392
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 874	▲ 872	2
		行政費用合計(b)	236,162	231,789	▲ 4,373		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 235,088	▲ 230,694	4,394
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 235,088	▲ 230,694	4,394		

備考	行政費用のうち物件費の主なものは施設保守の業務委託料53,901千円、光熱水費32,758千円である。行政収入のうちその他の主なものは汐入SS不動産賃借料の社会福祉協議会負担分1,281千円、自動販売機設置に伴う光熱水費受入473千円である。
----	---

・施設設備の適正な維持管理を実施し、利用者にとって安心・安全な施設運営を行っていく必要がある。

問題点・課題の改善策

令和5年度に取り組む 具体的な改善内容				令和5年度に実施した 改善内容および評価				令和6年度以降に取り組む 具体的な改善内容			
①	定期的な機器設備の保守点検等を実施し、施設設備の適正な維持管理を行う。			専門業者による保守点検等を実施し、施設設備の適正な維持管理に努めた。				利用者の安心・安全を第一とした施設運営のため、施設設備の適正な維持管理を実施する。			
②											
③											
他 区 の 実 況	(実施	22	区	未実施	0	区	不明	0	区)		
況 (要 質 問 状	平成29年度予特 町屋図書館の今後の建替え予定について 日暮里図書館の大規模改修の内容について 平成29年度9月 今後の図書館改修について 令和 2年度9月 図書館の適正配置について 令和 2年度9月 文教・子育て支援委員会 新たな尾久図書館の運営方針について										

事務事業分析シート（令和6年度）

No1

事務事業コード	05-05-02		戦略プラン	☐ 協働	☒ 業務	☐ 財務	☐ 人事	
事務事業名	特色ある地域図書館の推進		部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課		課長名	秋元	
			担当者名	小竹		内線	436	
事務事業を構成する小事業名 及び予算事業コード（6年度）	01-02-02		図書館資料費					
	01-02-03		読書活動推進事業費					
事務事業の種類	☐ 新規事業（ ☐ 6年度 ☐ 5年度）		☐ 建設事業		☒ それ以外の継続事業			
開始年度	平成 29	（ 2017 ）	年度	根拠	荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方、荒川区立図書館資料収集要綱			
終期設定	☒ 有 ☐ 無	令和 7	（ 2025 ）	年度	法令等			
実施基準	☐ 法令基準内 ☐ 都基準内 ☐ 区独自基準		計画区分	☒ 計画 ☐ 非計画				
行政評価 事業体系	分野	V 文化創造都市						
	政策	10 活力ある地域コミュニティの形成						
	施策	03 「読書のまちづくり」の推進						
目的	館ごとに地域の特色を踏まえ、読書の楽しみを味わうことと併せ、生涯学習の支援と生活に役立つ図書館を目指すとともに、地域交流の輪をさらに広げる拠点となることを目的とする。							
対象者等	図書館利用者							
内容	【特色ある蔵書】 ・荒川区立図書館資料収集要綱及び荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方に基づき、生涯にわたる読書活動を推進するため、地域特性や多様化・高度化するニーズを的確に把握し、積極的に資料を収集し情報を提供する。 【事業展開】 ・発信とアウトリーチ：出張おはなし会等の開催、街なか図書館の充実、特集コーナーでの知識提供等 ・心地よい居場所づくり：多様な閲覧席の整備、子どもから高齢者までの居場所づくり等 ・区民参加の促進：図書館ボランティアの育成、専門家によるイベントやワークショップの実施等 【各館の特色】 ・南千住：奥の細道コーナー、ふるさと文化館との連携事業 ・尾久：公園内立地を生かした事業展開 ・町屋：ぬりえを活かした事業や保育園・中学校との連携事業 ・日暮里：吉村昭ギャラリー							
経過	・平成29年4月 地域図書館課設置 ・平成30年5月 「読書を愛するまち・あらかわ」を宣言 ・平成30年6月 「あらかわ街なか図書館」設置開始 ・平成30年10月 「読書を愛するまち・あらかわ」の取組がプラチナ大賞・次世代育成賞を受賞 ・令和元年7月 日暮里駅東口に図書返却ポスト設置 ・令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴い臨時休館 ・令和3年2月 尾久図書館 新館開館 ・令和5年1月 オーダーメイド・ブックサービス事業の開始（SS除く） ・令和5年4月 「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」を施行 ・令和5年9月 町屋駅前に図書返却ポスト設置 ・令和6年9月（予定） 南千住駅前に図書返却ポスト設置							
必要性	「読書を愛するまち・あらかわ」及び「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」をさらに展開していくために必要な事業である。							
実施方法	（ 1直営 ） （ 直営の場合 ☒ 常勤職員 ☒ 会計年度任用職員 ）							
指 標	事務事業の成果とする指標名		指標の推移					指標に関する説明
			3年度	4年度	5年度	6年度 見込み	目標値 (8年度)	
	① 入館者数	834,489	947,826	996,350	1,020,233	948,000	地域図書館の入館者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）	
	② おはなし会・おたのしみ会の参加者数	2,088	2,172	3,729	3,729	6,000	地域図書館のおはなし会参加者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）	
③ 個人登録者数	52,720	54,084	58,160	62,980	91,000	地域図書館の個人登録者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）		
事務事業の分類			分類についての説明・意見等					
6年度		7年度						
重点的に推進		重点的に推進		地域に根ざした、地域の特性を生かした地域図書館としての取組みを発展させ、魅力ある図書館とするため、重点的に推進する。				

(単位：千円)問題点・課題

行政費用において、物件費の主なものは図書館資料で54,361千円である。

- ・図書専門員のスキルを活かした事業展開や情報発信を行い、地域図書館の魅力をさらに発揮する。
- ・区民のニーズや知的好奇心を高める新鮮で魅力ある書架構成を行うとともに、地域に根ざした特色ある図書館を運営する。
- ・「読書を愛するまち・あらかわ」宣言の理念を深めた「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」に基づき、区民や団体、事業者など地域が一体となって、豊かな心を育む読書のまちづくりを推進する。

問題点・課題の改善策

①

施狀況

議 会 質 問 状
況（要旨）

事務事業分析シート（令和6年度）										No1
事務事業コード		05-05-03			戦略プラン		☐ 協働 ☒ 業務 ☐ 財務 ☐ 人事			
事務事業名		図書館施設の改修			部課名		地域文化スポーツ部地域図書館課		課長名	
					担当者名		平		内線	
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（6年度）		01-03-01			営繕費（一般分）					
		01-03-02			営繕費（施設改修分）					
事務事業の種類		☐ 新規事業（ ☐ 6年度 ☐ 5年度）			☐ 建設事業		☒ それ以外の継続事業			
開始年度		昭和 37（ 1962 ）年度			根拠		荒川区公共建築物中長期改修実施計画			
終期設定		☐ 有 ☒ 無（ ）年度			法令等		荒川区公共施設等総合管理計画			
実施基準		☐ 法令基準内 ☐ 都基準内 ☒ 区独自基準			計画区分		☐ 計画 ☒ 非計画			
行政評価事業体系		分野		V 文化創造都市						
		政策		10 活力ある地域コミュニティの形成						
		施策		03 「読書のまちづくり」の推進						
目的		図書館施設の適切な修繕、改修を行い、施設の長寿命化を図るとともに、大規模改修時には、地域コミュニティの拠点として、あらゆる世代の区民等が安心して快適に過ごすことができる滞在型図書館を整備する。								
対象者等		図書館利用者								
内容		・ 設備更新や大規模改修については利用者の利便性及び老朽化の程度、緊急性等を勘案し、施設の機能・性能の保全に努めながら計画的に実施する。 ・ 小破修繕については不具合の状況に合わせ、必要な修繕を各館ごとに実施している。								
経過		主な図書館施設の施設改修工事 【令和3年度】 ・ 南千住図書館 空調設備熱源設備修繕、防火設備・自動火災報知設備改修 【令和4年度】 ・ 該当なし（小規模修繕のみ） 【令和5年度】 ・ 南千住図書館 大規模改修工事基本計画策定支援業務委託 ・ 町屋図書館 階段昇降機本体更新 【令和6年度】（予定） ・ 南千住図書館 大規模改修工事基本設計業務委託、実施設計業務委託 ・ 町屋図書館 高圧気中負荷開閉器設置工事、窓ガラスシール改修工事								
必要性		建物の老朽化が進む中で、図書館施設の長寿命化には不可欠な経費である。								
実施方法		（ 3委託 ） （ 直営の場合 ☐ 常勤職員 ☐ 会計年度任用職員 ） 工事は営繕課に執行委任するが、小規模修繕については所管課で対応する。								
指標	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明			
		3年度	4年度	5年度	6年度見込み	目標値(8年度)				
	① 入館者数	834,489	947,826	996,350	1,020,233	948,000	地域図書館の入館者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）			
	②									
③										
事務事業の分類		分類についての説明・意見等								
6年度		7年度								
重点的に推進		重点的に推進 南千住図書館の設備の老朽化が著しく、早急な改修が必要であることから、大規模改修の準備を開始しており、重点的に推進する。								

予算・決算額等の推移			30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
予算額			23,061	15,348	54,182	57,765	5,739	35,003	37,151
決算額（6年度は見込み）			8,801	9,825	46,053	37,738	4,345	18,876	37,151
実績 の 推 移	事項名（6年度は見込み）		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	全館改修工事件数(件)		1	2	1	3	0	2	4
	地域図書館修繕件数（件）		34	35	19	35	37	31	35
予算・決算の内訳									
令和4年度（決算）			令和5年度（決算）			令和6年度（予算）			
節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	
家屋等修繕費	各館家屋修繕費	4,345	家屋等修繕費	各館家屋修繕費	5,836	家屋等修繕費	各館家屋等修繕	6,459	
			報償費	プロポーザル評価委員謝礼	60	報償費	改修アドバイザー謝礼	49	
			家屋等修繕費	階段昇降機更新	7,370	委託料	基本設計、実施設計業務委託	25,212	
			委託料	大規模改修工事基本計画策定支援	5,610	工事請負費	窓ガラスシール改修工事等	5,431	

(単位：千円)										
行政コスト計算書	勘定科目		4年度	5年度	差額	勘定科目		4年度	5年度	差額
	行政費用	給与と関係費	8,312	8,613	301	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	0	0	0		国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	4,345	13,206	8,861		都支出金	0	0	0
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	0	60	60		使用料及び手数料	0	0	0
		減価償却費	0	0	0		その他	0	0	0
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	0	0	0
		賞与・退職給与引当金繰入額	463	1,756	1,293	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 13,120	▲ 23,635	▲ 10,515	
		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
		行政費用合計(b)	13,120	23,635	10,515	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 13,120	▲ 23,635	▲ 10,515	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 13,120	▲ 23,635	▲ 10,515			

備考	行政費用のうち令和5年度の維持補修費は、各図書館における家屋修繕費用である。令和4年度との差額の主な要因は、町屋図書館の階段昇降機更新及び日暮里図書館の汚水ポンプ交換によるものである。補助費等については、南千住図書館の大規模改修に係るプロポーザル実施に伴う外部委員への謝礼である。
----	--

・南千住図書館は設備の老朽化が著しいため、適宜必要な修繕を実施しながら、大規模改修に向けて必要な検討を行う。

・町屋図書館のバリアフリー化等の課題は、都営住宅の一部の使用許可を受けている施設のため、東京都の都営住宅の建替えの動向を注視しつつ、改善方法を検討していく必要がある。

・町屋図書館は、地絡継電装置付高圧気中負荷開閉器が未設置であり、波及事故防止のため設置を進める必要がある。

問題点・課題の改善策

	令和5年度に取り組む 具体的な改善内容	令和5年度に実施した 改善内容および評価	令和6年度以降に取り組む 具体的な改善内容
①	点検結果を活用して施設の現状を確認し、優先順位の高いものから効果的に補修等を実施する。	法定点検の指摘事項に基づく修繕を行うなど、点検結果を活用し必要な修繕を行った。	安全・安心して利用できる施設を維持するため、施設の現状を確認し、優先順位の高いものから補修等を実施する。
②	南千住図書館・ふるさと文化館では、老朽化が進んだ設備の改修に向けて、必要な機能等、改修内容を検討する。	大規模改修工事に向けて、プロポーザルによる業者選定を行い、改修後のゾーニングや改修項目の検討等、基本計画策定を行った。	大規模改修工事における改修項目の整理等を行い、基本設計・実施設計を実施する。
③	町屋図書館では、電気事故による波及事故を防ぐため地絡継電装置付高圧気中負荷開閉器の設置工事を実施する。	高圧気中負荷開閉器設置工事に必要な高圧ケーブルの納期遅延により、工事が令和6年度に事故繰越しとなった。	高圧気中負荷開閉器設置のため、関係各所に必要な調整等を行う。

他 区 の 実 施 状 況	（実施 22 区 未実施 0 区 不明 0 区）								
	全区で実施								

況 (要 旨)	議 議 會 質 問	平成29年度予特	町屋図書館の今後の建替え予定について
		平成29年度9月	日暮里図書館の大規模改修の内容について
		令和 6年度6月	今後の図書館改修について 南千住図書館の大規模改修について